



「京銀輝く未来応援ファンド3号 for SDGs」での投資について ～核融合技術でNetZero社会の実現を目指す「京都フュージョニアリング株式会社」へ投資～



京都銀行（頭取 安井 幹也）と京都キャピタルパートナーズ株式会社（代表取締役社長 竹中 伸一）が出資・運用する「京銀未来ファンド3号」は、「京都フュージョニアリング株式会社」へ投資いたしました。

「京都フュージョニアリング株式会社」は、京都大学をはじめ、日本で長年培われてきた核融合研究の成果に基づき設立されたベンチャー企業です。同社が研究開発する核融合発電は、CO₂を出さないクリーンエネルギーの中で、将来の基盤電源となることが期待される次世代の発電システムで、将来的なNet Zero社会の実現に寄与する技術です。同社は、先端核融合工学分野において世界有数の技術力を有し、フュージョンエネルギーという新たな世界市場を創出することを目指します。

京都銀行と京都キャピタルパートナーズは、今後も成長が期待できる企業への積極的な支援を通じて社会課題解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 投資先概要

企業名	京都フュージョニアリング株式会社
代表者	代表取締役 小西 哲之
所在地	東京都千代田区大手町一丁目6番1号 大手町ビル5階
設立	2019年10月
事業内容	フュージョンエネルギープラント関連装置・システムの研究開発およびプラントエンジニアリング

2. 投資について

本件投資により、「京都フュージョニアリング株式会社」は、フュージョンエネルギープラント関連領域の研究開発を進めてまいります。

3. 京銀未来ファンド3号の概要

名 称	京銀輝く未来応援ファンド3号 f o r S D G s 投資事業有限責任組合 (略称：京銀未来ファンド3号)
投資対象	<ul style="list-style-type: none"> ・ 京都銀行の営業エリア内に本社を置く、独自性や新規性のある技術やビジネスモデルを有する企業 ・ 京都銀行取引先企業のD X化やサステナビリティ経営に資する事業を行う日本国内の企業
出 資 者	無限責任組合員（G P）：京都キャピタルパートナーズ株式会社 有限責任組合員（L P）：株式会社 京都銀行
ファンド総額	20億円
京都銀行出資額	19億80百万円
設 立	2022年3月31日
存続期間	10年（2022年3月～2031年12月）

以 上

京都フィナンシャルグループでは、「地域社会の繁栄に奉仕する～地域の成長を牽引し、ともに未来を創造する～」という経営理念に基づいた企業活動を行っております。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践である SDGs 達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースに SDGs の目標のアイコンを明示しております。

